



CENTER FOR GENDER RESEARCH AND SOCIAL SCIENCES
GRADUATE SCHOOL OF SOCIAL SCIENCES, HITOTSUBASHI UNIVERSITY

一橋大学大学院社会学研究科 ジェンダー社会科学研究センター

第 19 回 CGraSS 公開レクチャー・シリーズ 2013 年 1 月 18 日(金) 16:30~18:30

講師: 足立 真理子 さん

(お茶の水女子大学大学院教授/ジェンダー研究センター長)

金融化された資本主義と ジェンダー 新しい収奪のかたちを問う



グローバルゼーションは新国際分業を軸とする生産領域での展開から、家事・介護労働者の国際移動が示す再生産領域での展開へと深化を遂げ、さらにリーマン・ショック後の世界においては、「金融化による横奪(ディスポゼッション)」を特徴とする新たな資本蓄積をもたらしている。「横奪による蓄積」(ハーヴェイ)はいかなる意味でジェンダー化されているのか。この点について、足立さんに問題提起していただきます。

ふるってご参加ください。予約は不要です。

◆講師紹介◆

専門は、経済理論、国際経済学、フェミニスト経済学。主要共編著に、『フェミニスト・ポリティクスの新展開』(御茶の水書房)、『国際移動とく連鎖するジェンダー』(作品社)など。2010~11 年度フェミニスト経済学会代表幹事。

- 司会:伊藤るり(本学社会学研究科教授)
- 場所:一橋大学東キャンパス、マーキュリー・タワー 3508 室
- 連絡先:ジェンダー社会科学研究センター
cgrass@soc.hit-u.ac.jp